



いつもご紹介ありがとうございます。

6月 紹介数



内科	38	整形外科	31	腎・透析センター	2	歯科口腔外科	22
内科 ER	144	放射線科	100	内視鏡	42	消化器内科	38
外科	35	脳神経外科	3	呼吸器外科	6	眼科	5
泌尿器科	33	小児科	21	胸部心臓血管外科	2	乳腺外科	8
産婦人科	111	緩和ケア外科	34	循環器内科	63		
皮膚科	2	精神科	1	リハビリ科	10	合計	745

進化する直腸癌治療～ロボット支援下手術 (da Vinci) の現在地

当院では、直腸癌に対する根治手術においてロボット支援下手術 (da Vinci) を積極的に導入しています。狭小な骨盤内での高難度手技を要する直腸切除において、da Vinci の三次元拡大視野と多関節鉗子の精密な操作性は、まさに外科医の“もう一つの手”として強力なアドバンテージを発揮します。

当院のロボット直腸手術では、側方郭清を要する症例や肛門温存をめざす超低位前方切除でも高い RO 切除率と低侵襲性を両立しており、術後排尿・性機能などの自律神経温存にも優れた感触を得ています。局所再発の抑制や術後合併症の軽減も期待され、臨床現場での評価は日増しに高まっています。以前から、TaTME, TaTPE などでも培ってきた骨盤微細解剖の理解と、ロボットの優れた3D の目とブレない鉗子の力の融合により一段上の直腸癌手術が完成したと自負しています。また、実感として患者さんのスムーズな回復には目を見張るものを感じます。



今後、再発例に対するロボットアプローチの応用も視野に入れつつ、当科では引き続き症例の集積と治療成績の検証を重ね、地域のがん医療の質向上に貢献してまいります。御紹介・御相談等ございましたら、ぜひお気軽にご連絡ください。

消化器センター長/副病院長 山口 拓也

開催
予告

第29回 耳原総合病院 地域医療連携をすすめる会

開催日時

2025年10月11日 ⑤ 15:00-17:00

開催場所

フェニーチェ堺

〒590-0061 堺市堺区翁橋町2-1-1

TEL: 072-223-1000

最寄り駅 堺東駅 西出口を出て南へ徒歩約8分

新入職医師紹介～外科～

はしだ かずき
橋田 和樹 医師

このたび外科に入職いたしました橋田和樹と申します。2006年に京都大学医学部を卒業後、日赤和歌山医療センター、京都大学附属病院、倉敷中央病院で初期・後期研修を行いました。その後は静岡市立静岡病院などで一般外科の幅広い手術経験を積み、再び倉敷中央病院にて肝胆膵外科と低侵襲手術を専門に研鑽を重ねました。2023年からは東京女子医科大学・消化器病センター肝胆膵外科にて、合併症の少ない最新の腹腔鏡手術を学びました。

私の専門は肝胆膵領域における低侵襲手術です。腹腔鏡手術は体への負担が少なく、術後の回復も早いため、患者様の社会復帰にも大きく寄与できる術式と考えています。また、拡大視野や気腹圧の利点により、出血や合併症のリスク軽減にもつながります。今後は手術技術の向上に努めるとともに、患者様との信頼関係を大切にし、チーム医療の一員として安全で質の高い医療を提供できるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



「手術を安心して受けていただくために」

～周術期支援センターの取り組み～

手術が決まると、患者さんは「手術までどう過ごしたらいいの?」「どんな準備が必要?」と不安に思うことがあるかと思います。そんな時、患者さんを多職種で支えるのが「周術期支援センター」です。

「周術期(しゅうじゆつき)」とは、手術を受けると決まった時から、実際に手術を受け、退院するまでの期間をいいます。この間、患者さんが安心して治療にのぞめるよう、主治医をはじめ、麻酔科医、看護師、薬剤師、理学療法士、歯科口腔外科医など、さまざまな職種が連携してサポートしています。たとえば、全身麻酔で手術を受ける場合は、必ず麻酔科外来で診察を行い、麻酔の内容や注意点について詳しく説明します。薬剤科では、普段飲んでいるお薬の中に、手術前に休薬が必要なものがないか確認します。また、栄養科では、体力を保つための食事のアドバイスをを行い、歯科口腔外科では、お口の中に汚れやぐらついた歯がないかをチェックし、手術中のトラブルを防ぎます。呼吸の検査で気になる点があれば、理学療法士による呼吸のリハビリを実施します。

そして看護師は、手術までの過ごし方や当日の流れを丁寧にご説明し、患者さんの不安や疑問に寄り添いながらサポートします。このように、周術期支援センターでは、それぞれの専門職が力を合わせ、患者さん一人ひとりが安心して安全に手術を受けられるよう、チームで支えています。患者さんにとって、手術は人生の大きなイベントです。

その一步一步を、「医療者全体で伴走していく」そんな仕組みを、私たちはこれからも育てていきたいと考えています。

手術室/周術期支援センター 増永 愛



社会医療法人同仁会

耳原総合病院
MIMIHARA GENERAL HOSPITAL

地域連携室



直通 0120-198-338

TEL 072-241-0324(直)

FAX 072-241-0208(直)

平日8:45~20:00 土8:45~13:00 日祝休